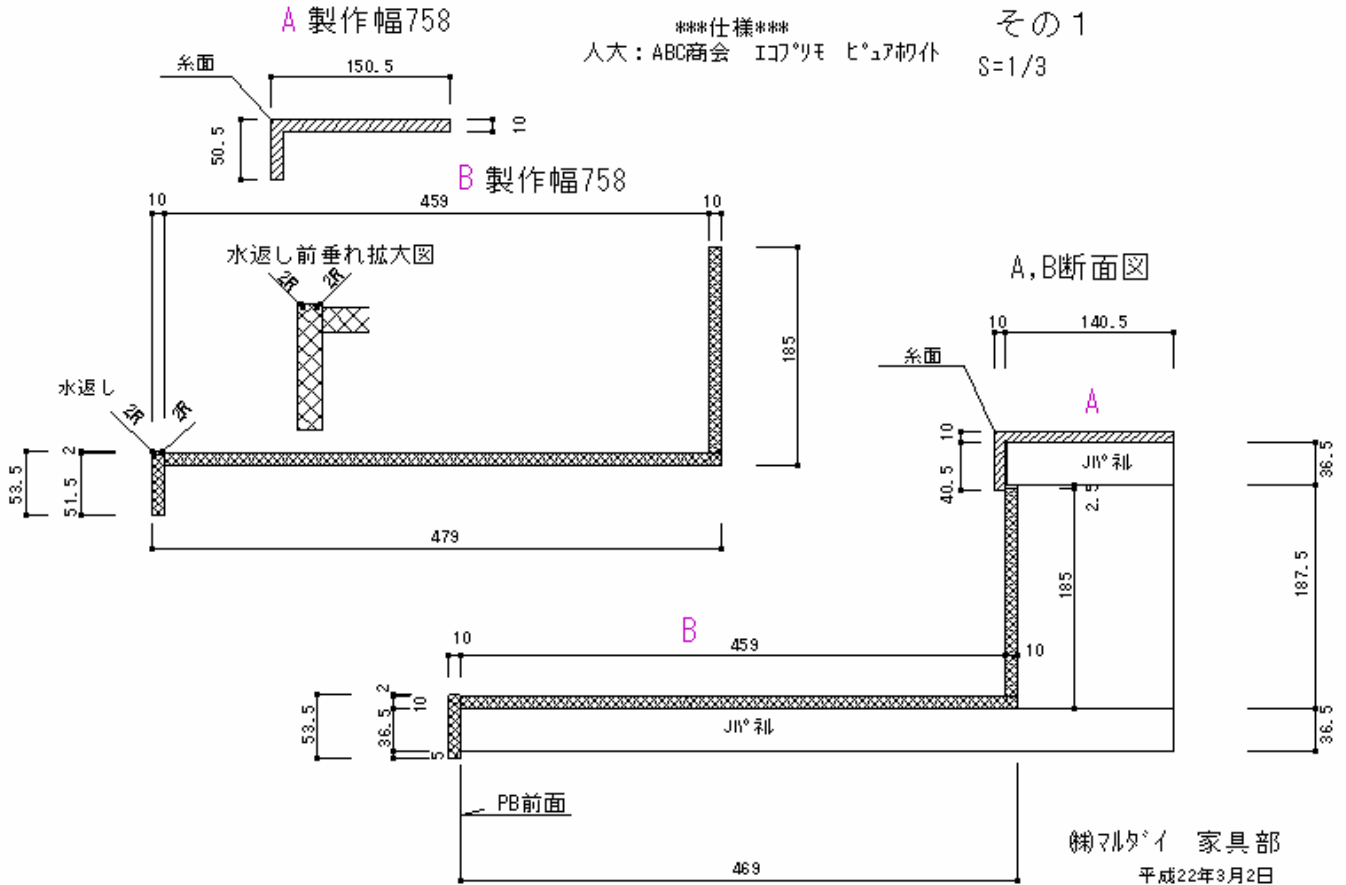


人工大理石直貼りの洗面台について

たまに人工大理石を直に貼った洗面台を作りたいと要望があります。その際に人工大理石加工工場ではどこまで加工が出来るかという問い合わせがよくあります。そこで、施工例を参考にして下さい。今回は、貼る下地は杉Jパネルt36です。そこにライニング、バックガード、天板を貼るものです。

確定図 洗面台人工大理石加工図



ライニング A 部

天板、バックガード B 部



お施主様が IKEA さんで購入したポウルです。
型紙がありました、念のため穴空け位置の
採寸をしました。



下地 J パネルにポウル部の穴空け。



人工大理石接着部にシリコンを塗布します。
これで、人大を載せてクランプ等で押さえれば 1
日ぐらいで固定できます。



人大の加工状況です。
バックガードは H175 位でしたら工場にて取り付けの方が施工性も良く、仕上がりがきれいです。
ただ、変則な形状の為、運搬時に注意を要する。

人大は工場にてボウル部穴あけ、前垂れ、バックガード取り付けを行いました。



人大の天板部 B を接着し、その後ライニング A を接着します。

最後にボウルをセットして完了です。
これで、塗り壁の仕上がりに入ります。

また、同じJパネルに人工大理石を直貼りした完成施工例です。



人工大理石の工場加工方法と貼り方は同様です。



人工大理石の白と杉Jパネルが良く似合っています。

(株)マルダイ 家具部 Da・Monde 鈴木
平成22年3月22日